

nómi

能美^{〔のみ〕}市議会だより

vol.
79

2023.5.1

PICK UP

- 01 市議会だよりリニューアル!
- 02 保育士との意見交換会を開催
- 03 新年度予算を審査! 3月定例会報告
- 04 15人が登壇! 市政を質す一般質問

議会だよりは 生まれ変わります。

能美市の誕生とともに約18年親しまれてきた議会だより。
もっとたくさんの人に読んでもらいたくて
1ページずつ見直しを行いました。

「見たい・読みたい・分かりやすい」をコンセプトに
全面リニューアルした『能美市議会だより』を
これからもよろしくお願ひします！

見たい！
読みたい！！
分かりやすい!!!
そんな
議会だよりを
目指して

renewal

01 広報紙の名称を より分かりやすく

のみだより

一目で議会広報紙と分かるよう
『能美市議会だより』と名称を変更しました。

nómi

能美 [のみ] 市議会だより

renewal

02 フルカラー化して デザインも刷新

能美市の3色や九谷五彩をイメージした
カラーで色分けして見やすい構成に。
デザインも若者向けにブラッシュアップ。

renewal

03 UD フォントで 誰もが読みやすい紙面に

本文にUDフォントを採用し、
高齢者や視覚の弱い方にも配慮した
紙面づくりを心がけていきます。



renewal

04 みんなでつくる 市民参加型へ

議会の情報を一方的に発信するだけでなく
市民皆さんの声を取り上げる機会を増やし、
「広聴」としての役割も強化していきます。

renewal

05 文章は短く簡単に 写真をたくさん

文章はできるだけ短くし、そのぶん写真を
たくさん掲載します。
難しい用語も極力減らして、さらに読みやすく。



リニューアルした『能美市議会だより』へのご意見をお寄せください！



これからも多様な意見を取り入れながら
改善し続ける議会広報紙を目指していきます。
ぜひ皆さんの率直なご意見をお聴かせください。

ご意見は
こちらから





保育士との意見交換会

令和5年2月15日、市内公立認定こども園に勤務している保育士6名との意見交換会を開催しました。職場環境の現状や課題を把握し、働きがいのある職場づくりに向けた政策提言につなげていきます。

子どもの成長が
自分の喜び。
仕事は大変だけど
やりがいがある。

● 小さな頃からの積み重ねがその後の性格につながってくるので、大切な仕事だと思っています。

● 子どもたちの個性を大事にしながら、家では経験できない色々なことに挑戦しています。

● 保護者の方から「先生が担任でよかった」と言われた時がとてもうれしいですね。



働きがいや大切にしていることは

● 事務仕事は子どもたちが帰ってからすることになるので、帰りが遅くなってしまう。

● 国の配置基準は満たしているものの、保育士の人数に余裕がないと感じます。

● 休憩時間がなかなか思うように取れない。

● 発達面での支援が必要など、手を掛けたい子どもが最近増えている印象があります。

職場で課題と感じていることは



● 事務仕事に負担になっているので、事務を頼める職員を増やしてほしいです。

● 自分たち保育士で行っているトイレ掃除を外部委託してもらえると助かります。

● 最初は緊張しましたが、とても和やかな雰囲気です。

● 議員の方々と話す機会はなかなか無いので、自分の思いを直接伝えることができ良かったです。

● 保育士が働きやすい環境になるように、と考えていただきありがとうございました。

参加してみての感想をどうぞ

 **YouTubeで**
当日の様子を配信しています。

YouTubeで「能美市議会」と検索するか、右のQRコードを読み取ってください。



さらなる

移住定住の促進へ

令和5年3月定例会が2月28日から3月23日まで（24日間）開催され、審査の結果、47件の全議案を可決・同意しました。

新年度予算は「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」を目指して、事業・施策の7本柱と5つの方針・目的により、さらなる移住定住の促進を図るための予算編成となりました。ここでは主な内容をピックアップして紹介します。

市内にデジタルのインフラを整備

2億5,460万円

誰もが安心して住み続けられるまちづくりのため、市内にデジタルのインフラを整備し、生活上の様々な課題解決のためのサービスや健康寿命の延伸につながる取り組みを市民との連携のもと進めます。

地域の身近な公民館をデジタル化し、多世代交流などを展開する地域の拠点として「デジタル公民館」を整備するほか、子育て世代を対象にオンライン医療相談やIoTを使った見守りによる健康管理など各種デジタルサービスの提供を行います。



Q 事業予算の内容を問う

A 今回計上した主な予算は以下の4つ。
 ①自治公民館を整備するための費用で、光インターネット接続やWi-Fi環境の構築に関するもの。
 ②防災サービスに関する費用で、避難所受付システムや市内の冠水状況等を確認するためのセンサーネットワークの構築に関するもの。
 ③子育て支援サービスに関する費用で、医師等の専門職に、いつでもチャットで医療相談ができるアプリの使用や着衣型のIoTセンサーを活用した保育士を支援する仕組みの構築に関するもの。
 ④在宅生活サービスに関するシステムの費用で、センサーを内蔵した家電製品や腕時計型のウェアラブル端末を活用し、体調を管理する仕組みの構築に関するもの。

Q 既にインターネットを使用している公民館への対応はどうか

A インターネット回線を共用していただけるのか、新規で追加する必要があるのかを含め、町会・町内会と協議しながら整備していく。

Q 生活支援サービスの運用開始はいつ頃の予定か

A 令和5年度はサービス構築に向けた調査を実施し、その結果を踏まえ、令和6年度以降の開始を予定している。

その他の事業内容は市ホームページをご覧ください。



※金額は1万円未満を切り捨てて表示

「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」を目指して

能美根上駅前に待ち合い施設を新設

1,140万円

能美根上駅周辺の活性化を図るため、駅前に電車やバスの待ち時間に利用できる施設を整備し、利便性や快適性の向上を図ります。

Q 駅舎から離れているが、維持管理も含めて快適性が保たれるのか

A 冷暖房を完備するほか、プライベートスペースを確保した机や椅子の配置、下足を脱いでゆっくりした気分で利用できる床材、癒しを感じられる配色とするなど快適性を高める工夫を考えている。

安全面や防犯面では、オートロックタイプの電子錠や防犯カメラの設置を予定しており、安全安心に利用していただける施設となるよう対策に取り組んでいく。



内装イメージ



整備予定地

「のみバス」2台をワゴン車両に

3,965万円



現行の「のみバス」

「のみバス」の車両更新とあわせて、2台をダウンサイジング（ワゴン車両への変更）し、今後予想される公共交通ニーズに柔軟な対応を図ります。

Q ワゴン車両の運行路線は既に決まっているのか

A 年間を通して1便あたりの利用人数が安定している循環ルート辰口地区での運航を想定している。

新たに持ち手つきごみ袋を作製

4,417万円

能美市指定ごみ袋 中サイズ（20ℓ）について、新たに「持ち手つき」の袋を作製します。市内の一部店舗でレジ袋として使用し、レジ袋の減量化を図るとともに、一般家庭にも販売します。

Q 今までのごみ袋と同じように市内の店舗で購入できるのか

A 通常のごみ袋と同様に、コンビニやスーパー等で購入できる。



子どものいる世帯に利用券を配布

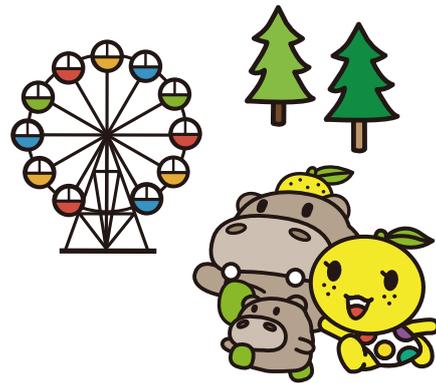
1,450万円

家族とのふれあい体験を通じ、児童の健康育成を図るため、子どものいる世帯に市内の観光・文化・レジャー・宿泊施設やイベントで利用が割引となる共通利用回数券を配布します。

対象：3歳児～小学生の子どもがいる世帯
割引額：子ども1人あたり最大3,000円

Q 同伴の親や同居の祖父母も共通利用回数券は利用できるのか

A 家族で市内を体験していただくことが目的であるため、対象児童に同伴する親や祖父母も利用できるようにしたいと考えている。



根上パークゴルフ場等の周辺を整備

2億5,594万円



パークゴルフ場と公園を中心とした拠点を整備し、市外からは交流人口を、市内においては多世代交流の創出・拡大を図ります。また、ユニバーサルデザインに対応した複合遊具を設置し、共生型公園として整備します。

Q 整備される施設と完成時期を問う

A 芝生広場や休憩施設、駐車場を整備し、令和6年3月の完成を予定している。

心電図伝送システムを救急車に設置

176万円

心疾患である心筋梗塞や狭心症のケースにおいて、救急現場から心電図を病院へ伝送し、救急車が病院到着前に医師が診断できるようになり、傷病者の予後改善や死亡率の低下につながります。

Q 心電図の伝送を受ける側はどのような対応となるのか

A 救急車の車内で測定した心電図を7医療機関に配置されているタブレットに送信し、医療機関が心電図を確認することで、速やかにスタッフの招集や手術が可能となる。



議案審査結果

全議案可決・同意

市長提出 … 45件 議員提出 … 1件 委員会提出 … 1件

私はこう考える！ 討論で

「賛成」

「反対」

令和5年度 能美市一般会計予算

反対

近藤 啓子 議員（日本共産党）
強引なDX化の推進は認められない
 行政データのオープン化・オンライン化を進め、企業利益拡大につながるマイナンバーの取得・活用には反対。

賛成

今尾 晃司 議員（能美保守の会）
ビヨンドコロナの意思の表れ
 多くの新規・拡充事業とSDGs未来都市、デジタル田園都市国家構想の取り組みでさらなる移住定住の促進を期待。

令和5年度 能美市水道事業会計予算

反対

近藤 啓子 議員（日本共産党）
料金徴収業務は自治体が行うべき
 水は命にも関わる問題であり、働き方改革や効率化のもとで市民の命が脅かされることが危惧される。

賛成

今尾 晃司 議員（能美保守の会）
目的遂行のために必要な予算計上
 不断の経営努力により経営健全化に努めていただき、市民生活や企業活動に寄与されることを願う。

請願

賛成少数で不採択

政府に対し、「消費税インボイス制度の実施中止または、延期を求める意見書」の提出を求める請願

請願者代表：小松民主商工会 能美支部 小藤 太郎 紹介議員：近藤 啓子

賛成少数で不採択

「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、大增税に反対を求める意見書」の提出を求める請願

請願者代表：新日本婦人の会 グリーンピース班 山内 百合子 紹介議員：近藤 啓子

3月定例会 議決結果と議員の賛否



全議案の議決結果は市ホームページで公開しています

全47議案のうち 賛否が分かれた8議案 (○：賛成、×：反対)	議決結果	中野 廣志	荒井 昌宏	中村 純子	澤田 貞	今尾 晃司	山下 毅	卯野 修三	北村 周士	仙台 謙三	山本 悟	田中大佐久	田中策次郎	南山 修一	東 正幸	近藤 啓子	杉田 隆一	
能美市個人情報保護法施行条例の制定について 法律の施行に関し、必要な事項を定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決を行いません	○	○	×	○	
能美市ふるさと歴史の広場キャンプ場条例の一部を改正する条例について 改修に伴い、利用時間や利用料金などを改正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市体育館条例の一部を改正する条例について 根上勤労者体育センターの空調設備設置に伴い、冷暖房料金を条例に追加するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
令和5年度能美市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
令和5年度能美市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
令和5年度能美市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
令和4年度能美市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について 能美市独自の個人情報保護条例を新たに制定するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○

代表質問 | 一般質問

会派を代表した議員が市長の市政方針や予算編成方針に対して行うのが**代表質問**。
市のさまざまな施策や課題等について、議員が自身の提案も含めて市の考えを聞くのが**一般質問**。
3月定例会で出された「96」の質問から、厳選した内容をダイジェストで紹介します。

子育て・住環境の充実

特別支援教育	p.10
都市整備構想 (辰口中央・和気地域)	p.12
地域共生社会の実現	p.13
子育て支援	p.14
障害児福祉サービス	p.15

安全安心のまちづくり

火災予防対策	p.10
豪雪対策	p.14
健康ロードの管理	p.15

教育力の向上

学校教育の充実	p.12
教員の働き方改革	p.13

シティプロモーション

災害対策	p.11
大雨災害の復旧・復興	p.9

その他

令和5年度当初予算の総括	p.8
能美市を取り巻く情勢と課題	p.9
根上総合文化会館の利用促進	p.11

15名が登壇

詳しい内容は
こちらから

YouTube



会議録



※3月定例会の会議録は
6月上旬に公開予定です

本紙掲載以外の質問については、各議員のページに設置しているQRコードからご覧いただけます。

代表質問

当初予算に込めた
市長の思いは

答 井
さらなる移住定住の
促進を図る

Q 令和5年度当初予算に込めた市長の思いを問う

A 本市ではこれまで「移住定住の促進」につながる施策・事業を展開してきたが、新たな課題として大雨災害からの復旧・復興、コロナ禍による交流や文化、スポーツ活動の制限に伴い、能美市の最大の強みである市民力・地域力の低下が顕在化している。

そこで、令和5年度は「災害対策」「市民力・地域力の強化」「知名度・認知度の向上」「自然動態の増進」「GXの推進」の5つの方針・目的のもと、デジタル技術の導入と行財政改革を念頭に、さらなる「移住定住の促進」につながるよう予算を編成した。

引き続き、政治信条である「市

民ファースト」「現地現場主義」を貫き、多様化する市民ニーズへの対応や地域課題の解決に取り組むとともに、能美の魅力を最大限に発信し、「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」の実現に向けてとことん邁進する。

杉田 隆一 議員
すきた しょういち
能美保守の会



こんな質問も

デジタル関連の
予算

YouTube



▲令和5年度の予算編成方針

代表質問

今後のまちづくり・人づくりを問う



南山修一 議員
みなみやま しろういち
能美保守の会

答弁 暮らしやすさ日本一のまちを目指す

Q 新年度に向けて能美市の知名度・認知度の向上を図るための事業展開を問う

A 各種取り組みを大手のプロレスリリース配信サイト等を活用して県内外に本市を発信していくとともに、これまで以上にトップセールスを行い、知名度・認知度を高めていく。

Q 新年度では災害復旧に向けて、どのような取り組み体制で対応するのか

A 人材発掘に向けた地元大学や高等学校へのアプローチを図るなど、人員確保と適正配置に取り組む。

Q 市民協働のまちづくり、人づくりを今後どのように取り組んでいくのか

A まちづくりの主体は市民であり、今後も主体的に行動する人が増え、今後も市内の企業や団体と行政が一体で市民協働のまちづくり、人づくりに取り組み「暮らしやすさ」を日本一、実感できるまち」を目指す。



▲令和5年度は加賀立国能美誕生1200年を迎える大きな節目

こんな質問も

・学校の適正規模



営農継続を後押しする補償や補填は



東正幸 議員
ひがし まさゆき
能美保守の会

答弁 前年度同様に営農継続支援を行う

Q 地元被災農地の復旧・復興の説明会を開催されているのかを問う

A 各町会・町内会で復旧工事の概要説明や現地確認しているほか、営農活動への困り事などを聞き取るなど、地元の見解を反映した復旧・復興に努めている。

Q 河川の山林側においての大木の倒壊の危険や堤防復旧・猪柵の現状復帰について問う

A 当該河川については河川管理者が整備方針を決定するが、現在検討中とのことである。猪柵については河川や農業施設の復旧に影響のない範囲で、田植え完了時期までの復旧を目指す。

Q 災害復旧工事の遅れによる稲作等の補償や補填はどのように考えているのか

A 田植時期までにやむなく復旧が間に合わない農地に対しては令和4年度と同様に営農継続支援を行いたい。



▲令和4年8月の大雨災害の被害を受けた農地

こんな質問も

・いしかわ参入支援ファンド事業



寺井高校に特別支援 学校の分校誘致を

答弁
能美市の保護者の声を
県に伝えたい

卯野修三 議員
能美保守の会



Q 能美市から特別支援学校
小中学部へ通学している
子どもの数は39人、小中学校の
特別支援学級には81人、通級の
指導を受けているのは150人
と聞いているが、寺井高校にも
分校の誘致を県に働きかける考
えはないか

A 特別支援学校への進学を
希望する保護者の中には
「高等部でも能美市で教育を受
けさせたい」という声があるこ
とを承知している。今後、県の
動向を注視しつつ、能美市のイ
ンクルーシブ教育の推進に向け
て、保護者の声を県に伝えてい
きたい。

Q より丁寧に障がいのある
児童生徒に接するため
に、教員を増やせないか

A 慢性的な教員不足の現状
があり、市独自で教員配
置をすることは困難であるた
め、国や県に定数改善や財政支
援の要望を行っている。また、
特別支援教育支援員を令和3年
度から増員して、支援体制づく
りに努めている。



▲創立 58 周年の石川県立寺井高校

こんな
質問も

- ・リスクリング
- ・電気燃料費支援
- ・こども家庭庁



火災警報器設置義務 の周知を図れ

答弁
広報活動等で設置率
向上を図っている

山下毅 議員
能美保守の会



Q 高齢者世帯を火災から守
るための取り組みを問う
A 高齢者に対しての防火指
導については、「火災を発
生させないこと」「また発生した
場合には早期に避難すること」
の2点を重点的に指導している。
一人暮らしの高齢者に限らず、
高齢者夫婦の世帯も対象に、防
火査察の実施、いきいきサロン
での高齢者向け防火講話などで、
火災予防や住宅用火災警報器の
有効性を啓発している。

Q 住宅用火災警報器の設置
義務から10年以上が経過
しているが、火災警報器の交換
指導や周知方法を問う

A 機種ごとに交換時期は異
なるが、10年での交換が
推奨されている。交換の周知は、

10年が経過する平成28年から、
街頭広報や防災行政無線、広報
のみ、SNSなど幅広い形で行
っている。
今後は、防災訓練や各町会・
町内会の行事などで、広報活動
を展開し、防災意識の周知に努
める。



▲住宅用火災警報器の設置状況

こんな
質問も

- ・市職員のメンタ
ルヘルス対策



根上総合文化会館の 利用促進を問う

答弁
ハード・ソフト両面で
対応にあたる

Q 会館の利用者数を問う

A 令和3年度は3万9209人、今年度2月末までは6万3508人である。

Q 満車になった場合の駐車場確保について問う

A 近隣にある大成保育園駐車場の活用や、JA根上に協力をいただいている。

Q 会館の今後の運営や施設整備の方針を問う

A ハード対策として、年間1億円程度の経費で、施設の機能性、快適な利用環境の維持管理に努めている。ソフト対策として、専門職員の配置やイベント企画では利用者ニーズを取り込む。また、



なかむら じゅんこ
中村純子 議員
能美保守の会

立地条件を生かし、北陸3県の北陸新幹線停車駅周辺の文化施設で公演情報をPRする。さらに、新年度予算で大成町地内の市道大成五間堂線に駅からの歩行空間確保のための事業費を計上した。



▲可動式音響反響板で迫力ある澄んだ音色が響く

こんな質問も

・土地利用計画



YouTube

関係人口拡大の 今後の強化策は

答弁
情報発信と様々な
機会創出を図る

Q コロナ禍を経て、今後における関係人口拡大の強化策を問う

A コロナ禍で、関係人口においてもリアルでの交流が途絶え、バーチャルな交流へと変化した。オンラインとリアルな取り組みにも力を入れ、それらを効果的に連動させて、知名度・認知度を高めていく。

SNSによるPRや大手検索サイトを活用した広告宣伝に取り組み、ふるさとの応援隊である東京、東海、関西の能美市の会員皆様の協力を得る機会を増やす。

また、県内外の大学と協働で地域課題解決に取り組む機会を増やし、県内自治体と連携して県外での出向宣伝を行い、本市の魅力伝える。



なかの ひろし
中野廣志 議員
能美保守の会

7月には能美ふるさとミュージアムにおいて特別展を実施し、いしかわ百万石文化祭2023では、能美の伝統工芸や歴史遺産を活用したイベント等、多彩な事業を展開する。様々な機会を創出することで、多種多様な関係人口を呼び込み、移住定住の促進につなげる。



▲リニューアルするふるさと歴史の広場

こんな質問も

・協定の見直し



YouTube

心の教育推進事業の充実を

答弁 児童生徒の居場所や絆づくりを推進する

あらい まさひろ
荒井 昌宏 議員
能美保守の会



Q フォローアップスクール事業の役割と成果は

A 児童の自学自習の学習スタイルの確立や学習意欲の喚起を目的に実施しており、子どもの能力や意欲の向上、休日の生活習慣の改善などの成果を上げていると捉えている。

Q 特別な支援を必要とする子どもたちの教育の充実を今後どのように図るのか

A GIGAスクール構想を進める中で、ICTを効果的に活用し、個別最適な学びの保障に努める。

Q 児童生徒に実施したQ-Uアンケートを、心の教育にどのように生かすのか

A Q-Uアンケートは学校における諸課題を改善するための未然防止、早期対応、個別指導の取り組みを支える重要な情報であり、今後有効活用しながら児童生徒の居場所や絆づくりの取り組みを推進し、指導の充実を図っていく。



▲GIGAスクール構想が進んだ授業風景

こんな質問も
・能美市の地域力
YouTube

辰口中央・和気地域の都市整備構想は

答弁 魅力あるまちづくりに取り組む

いまお けいこう
今尾 晃司 議員
能美保守の会



Q 宅地開発、道の駅機能を持つ施設整備の構想は

A 好調な企業誘致や増設の効果も最大限発揮し、移住・定住の促進につながるため、和光台5丁目の分譲や金沢大学用地を含む能美丘陵地の利便施設の立地も視野に入れた約20haの宅地開発を進める。旧辰口フラワーハウス跡地には、民間のノウハウを生かし新たな交流拠点となる道の駅機能を持つ施設を整備し、にぎわいを創出する。

Q 旧辰口フラワーハウス跡地の施設整備計画を問う

A 引き続き、より幅広い民間事業者との意見交換を行い、地域のにぎわい拠点として最低限必要となる機能と規模の明確化を図り、令和8年度の供用開始を目指したい。

Q 金沢大学用地宅地開発の自然環境対策を問う

A 動植物に影響を及ぼさない工法や、構造的に回避するなど自然環境と開発が調和した事業を進める。



▲豊かに暮らし続けられる持続可能な都市を

こんな質問も
・丘陵公園改修
・保育園民営化
・保育園新園舎
YouTube

地域共生社会の実現 対応を示せ



澤田 貞 議員
さわだ たし
清風

答弁
相談支援や互助活動の
推進を図る

Q 第9期いきいきプラチナプランの策定にあたり、市長の意気込みを問う

A 誰一人取り残さず、住み慣れた本市で生き生きと輝き、暮らし続けられるプラン策定に取り組んでいく。

Q 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みは

A 地域共生社会の推進体制である2本柱を縦横につなげ、市民力・地域力を強化し、誰もが生きがいを持つことができる地域づくりを推進する。

Q 第四次能美市地域福祉計画の取り組みを問う

A 地域づくり、包括的な相談支援、アウトリーチ・

参加支援の実施や、生活支援ハウスにWi-Fi環境を整備する。

Q ホームヘルパーの充実と介護人材の確保を問う

A 体験型事業やSNS等を活用し、効果的な求人情動に取り組んでいる。



▲春まちぼかぼかプロジェクトのプログラム

こんな質問も

- ・適正な土地利用
- ・空き家対策



教員多忙化対策に 給食費公会計を



答弁
公会計化に向けて
協議する

Q 教員多忙化の現況は

A 昨年度の月平均時間外勤務は小学校43時間、中学校58時間で県平均より多い。

Q コミュニティスクールの役割について問う

A 学校運営協議会を中心に、人づくりと学校・地域づくりの役割を果たしている。

Q コミュニティスクールのさらなる充実を図れ

A 協働体制づくりや情報交換を充実するため、中学校区単位による能美市スクールネットワークを今年度設立した。

Q 給食費の徴収方法と食材の納入方法を問う

A 集金等は各学校で管理し、食材の納入事務は栄養教諭を中心に行っている。

Q 働き方改革のために給食費の公会計化を推進せよ

A 業務負担軽減のため、公会計化に向けて協議する。



▲給食費公会計化で教員多忙化の改善を

こんな質問も

- ・動物愛護



災害発生時の SNS活用状況は

答弁

新年度より LINEを運用する

Q SNSは情報伝達手段の中心となっている。現在の災害時におけるSNSの活用についての取組状況を問う

A 新年度より能美市公式LINEと登録メールアドレスの運用を開始する。市民の安全・安心な暮らしをサポートするためのツールとしてだけでなく、能美の魅力を知っていただくことで移住・定住にもつながるオールインワンツールとして、効果的な運用に取り組んでいく。

Q 平成30年の豪雪を教訓として、町会・町内会への小型除雪機が各地区に配備されたが、利用状況や操作方法、事故防止対策を問う



田中 大佐久 議員
能美保守の会

A 仏大寺町・和佐谷町・辰口町・徳久町・和光台・上徳山町・小杉町・西任田町に合計25回の貸し出しを行っている。小型除雪機の貸し出し時には操作方法や注意事項を丁寧に説明しており、今後さらなる事故防止対策の強化を行う。

能美市 LINE 公式アカウント 友だち募集中!

友だち登録はこちら

こんな質問も
・豪雪による立ち往生対策
・避難行動対策
YouTube

▲市のさまざまな情報を受け取れる能美市 LINE 公式アカウント

学校給食を無償化せよ

答弁

食材費相当額は保護者負担とする

Q 憲法26条は「義務教育は無償とする」としている。自治体の判断として給食費は無償とすべきでないか

A 義務教育無償化の対象は授業料である。能美市ではハード・ソフト両面から数多くの施策を展開し、豊かな教育を推進しているため、給食費は保護者にご負担いただいている。食材費高騰分の補助及び学校間の保護者負担を均一化する補助を予定している。

Q 国会では義務教育の無償化について、学校給食も無償とすることを理想としているが認識はどうか

A 「理想とする」であり、給食費は自治体の判断と考えている。



近藤 啓子 議員
日本共産党

Q 就学援助における給食費援助を現物給付にすべきでないか

A 給食費の公会計化に向けた協議を今後進めていく中で、負担軽減というメリットも勘案しながら検討する。



▲みんなで楽しく学校給食

こんな質問も
・国保均等割
・デジタル田園都市国家構想
YouTube

児童福祉サービスの今後の体制は

答弁 相談窓口をサンテに集約する

Q 児童発達支援・放課後デイサービスについて、近年のニーズと市の対応を問う

A 子どもの障がいは多種多様であるため、各サービス事業所では発達や特性に応じ、様々なプログラムを組み合わせ、療育支援を行っている。

また、子ども発達支援センターが保護者などからの相談を受け、乳幼児期からの発達や特徴を連続して捉え、子どもとその保護者に早期療育指導を行っている。障がい児福祉サービスが必要と思われる子どもについては、相談支援専門員につなげ、保護者に福祉サービス事業所の提案や計画作成及び定期的なモニタリング、評価を行い、必要に応じて計画の変更を行う。



せんたい けんごう
仙台謙三 議員
公明党

Q 今後の体制を問う

A 令和5年度に子ども発達支援センターを健康福祉センター「サンテ」に移転し、令和6年度には「サンテ」に子どもに関する相談窓口を集約し、支援の強化を図る。



▲各種福祉サービスの案内冊子

こんな質問も

- ・教育相談
- ・特別教育支援員
- ・緑内障



健康ロードの除雪は市で行うべきでは

答弁 町会・町内会で冬期歩道の確保を

Q 市では利活用を拡大し、魅力アップにつなげたいという。健康ロードの除雪は歩行者等の安全を考慮し、市として行うべきではないか

A 歩道除雪等については、町会・町内会へ歩道除雪に対する協力をお願いをしている。

健康ロードを含め冬期における通学路などの歩道除雪は、町会・町内会や地区PTAの方々に歩行式小型除雪機の貸し出しを行うっており、作業委託の補助制度もある。一方で、利用者の意見を酌み取りながら、冬期の歩行空間が確保されるよう取り組んでいきたい。

Q 健康ロードは歩道であるという認識でいいの



きたむら しゅつじ
北村周士 議員
能美保守の会

また、それらの補助制度を活用している町会はあるのか

A 一部車両が通れる区間はあるが、基本的には作業車しか通れない道路である。また、健康ロードの歩道区間では補助制度は使われていない。



▲健康ロードの管理についてより深い検討を

こんな質問も

- ・コミュニティセンターの存続
- ・壮年団等の存続



能美のお人柄

#1

能美市で活躍している方々を紹介するコーナー

能美市の皆さんと一緒に

新しい観光商品の企画を

つくりあげていきたいです。

今回は、地域活性化起業者として近畿日本ツーリストから派遣され、能美市役所の観光交流課で勤務されている島崎さんをインタビューしました。



九谷焼ビッグ monumento前にて

しまさき まなみ
島崎 愛美 さん

市観光交流課ではどのようなお仕事をされていますか

旅行会社での経験を生かして、市内の観光素材となりうる素材の発掘と磨き上げをするのが主な仕事です。日々、能美市にしか無い面白いものをリサーチしています。

観光資源としての能美市の魅力は何ですか

一番はやはり伝統工芸の九谷焼ですね！
国指定史跡の能美古墳群や開湯1400年の辰口温泉なども多様な歴史・文化が根付いていて、この地に住んでいる人も含めて魅力的だと思います。

これまで2年間の活動を通じて、どのような成果がありましたか

昨年8月に観光庁の「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品事業」に採択され、実証実験として九谷陶芸村

の九谷焼ビッグ monumentoのモニターツアーを企画・実施したところ、

全国から約20名の旅行会社の方やインフルエンサーにご参加いただき大変好評でした。

昨年10月には、能美市九谷焼美術館五彩館で九谷陶片「ハッピース」という九谷焼の陶片を使ったアクセサリー・小物づくり体験も開始しました。

令和5年度は観光プロモーションの予算も拡充されていますが、どのような展開をしていきたいですか

世界で唯一、九谷焼の中に人が入れる建物である九谷焼ビッグ monumentoをキラコンテツとして、北陸新幹線県内全線開業に向けて、引き続き磨き上げを行っていきます。大都市圏に向いている観光PRやSNSでの情報発信にも力を入れていきたいですね！

編集後記

リニューアルでフルカラー化となった市議会だよりはいかがでしたでしょうか？

表紙タイトルも、より分かりやすくしたいとの思いから、『のみだより』から『能美市議会だより』に変更しました。3月に日本中が感動したWBC栗山英樹監督の言葉に「思い切って歩み出してみよう」とあり、私もこの言葉に倣い、これまで以上に思い切りよく、市議会の内容を伝えてまいります。
(卵野修三)

広報広聴特別委員会

【委員長】 卵野 修三
【副委員長】 近藤 啓子
【委員】 山下 毅 澤田 貞
中村 純子 荒井 昌宏



能美市議会公式 YouTube チャンネル

本会議のライブ・録画映像などを配信中！



マチイロ

電子版も読めます！

